

多摩

立川支局
〒190-0012
立川市曙町2-38-5
立川ビル3階
☎ 042-524-5104
fax 042-524-5106
mail tachikawa@asahi.com

町田支局
☎ 042-723-3251
八王子支局
☎ 042-646-8511
青梅支局
☎ 0428-24-3824

東京総局
〒100-0011
千代田区内幸町2-2-1
日本プレスセンタービル3階
☎ 03-3508-0390

購読・配達のご用は
☎ 0120-33-0843
(7:00~21:00)

広告のご用は
☎ 03-3547-5550

折込込みのご用は
☎ 042-540-1971

開花目前の桜 強風で倒れる

国立ハンセン病療養所の多摩全生園(東村山市)にある「さくら公園」のソメイヨシノ1本が、3日夜の強風で倒れた。1955年



強風で根こそぎ倒れたソメイヨシノ=4日、東村山市の多摩全生園、同園提供

ハンセン病療養所・多摩全生園に植樹され、高さ約20メートル、直径50センチ以上になった巨木だった。公園は入所者や近隣住民の憩いの場で、開花が目下ただけに、入所者

は残念がっている。公園には60〜70本の桜がある。そのうち1本が倒れているのを4日朝に職員や入所者が気づいた。東村山市の北隣の埼玉県所沢市では3日、最大瞬間風速28.2メートルの南東の風を観測しており、桜の木は北側に向かって根こそぎ倒れた。市民も自由に行き来できるため、全生園の桜は入所者だけでなく近隣住民にも親しまれている。入所者自治会長の佐川修さん(81)は「倒れたのは1本だけ、ずっと見てきた桜だけに、もったいないね」と話した。平均年齢83歳と入所者の高齢化が進み、園内の緑の保全是市と自治会が共同で取り組んでいる。佐川さんは「いろいろな人に守られて今の全生園の緑が、地域交流の場所としてこれからも続いてほしい」と話した。倒れた桜の木は枝を切り分け、入所者の部屋や病棟などで花を咲かせているという。

「その時に備え」 立川断層帯地震

「もしもの時、自分たちの地域は自分で守るしかない」。昭島市つじが丘の団地に住む宮田次朗さん(59)はそう言っている。3枚のステッカーを手にした。

宮田さんは1400世帯が住む「つじが丘北自治会」のブロック長で、市内に99ある自治会の連合会副会長も務める。自らデザインしたという「安否確認ステッカー」を

「地域を守る」住民動く



自らデザインした「安否確認ステッカー」を手にする宮田次朗さん

活用して昨年9月、周辺の自治会と協力し合同の防災訓練を実施した。

避難所に逃げる時は青色の「避難済」。室内にいるけど無事で問題ない場合は黄色の「大丈夫」。手助けが必要な場合は赤の「救助求む」。全世帯に配ったステッカーを外アの外にはったり隙間からドアに出したりしてもらった。訓練時、一人暮らしで避難が難しい赤いカードのお宅には「救助班」がドアホンを叩いて声をかけた。

「もしもの時」。宮田さんが警戒するのは立川断層帯で起きる地震だ。

政府の地震調査委員会は昨年6月、東日本大震災の影響による地殻変動で、立川断層帯で地震が発生する確率が高まる可能性があるとして発表した。

宮田さんは震災に備え、隣近所が助け合える仕組みと、避難所の運営がスムーズにいくように住民による運営委員会を作りたいと考える。「行政任せでなく、自分たちで動

くという意識付けと仕組みが大切」と強調する。

久米留米市の神明山自治会は昨年12月、住民1200人が集まって「防災運動会」を開いた。消防団の協力のもと、校庭でパケツリレーや「地震が起きても慌てずにいよう」といった伝言ゲーム、懐中電灯や軍手、ラップなど震災時に使える「借り物競走」をした。

自治会長の輪邊和美さんは「震災に備え、まずは近所同士、顔見知りになってほしい。それまでの防災訓練はお年寄りを中心にがちだったから、小学生以下の20人が親と一緒に参加したという」。

昭島の「安否確認ステッカー」と久米留米の「防災運動会」、いずれも都の「地域の底力再生事業助成」を活用している。行政だけでは解決が難しい地域の課題に自ら取り組む。

立川断層帯 青梅から立川、府中市へと約21キロわたって延びる「立川断層」と、埼玉県名栗村(現・飯能市)から青梅市へ続く約12キロの「名栗断層」を合わせて「立川断層帯」と呼ぶ。政府の地震調査研究推進本部によると、将来マグニチュード7.4程度の地震が発生すると推定されている。

青梅市は断層帯近くの世帯は広範囲に及ぶ。家の中での政の連携の必要後、必ずしも耐震診断、改修の助成を進めると不安がらざるために身のまわりの備えを一つひとつ進めたいと

組もうとする自治会を対象に助成する。

2007年度に始まり、10年度は防災関係で24件が採用された。それが11年度は炊き出しや防災無線を使った通信、簡易トイレの組み立て訓練など212件に急増。多摩地区だけでも70件以上にのぼった。

自治体も対応を始めた。昨年の震災時、交通がマヒし、帰宅困難者が26000人発生した立川市。立川断層帯の地震に備え1月に専門家を招いた市民向け講演会を開いた。今後の講演の概要と「防災ハントブック」を合わせた冊子を自治体に配るとしている。

災害時に救急や消火活動の生命線となる緊急輸送道路沿いでは、「高さが道路幅の半分以下」などの建物について耐震診断、改修の助成を進めると不安がらざるために身のまわりの備えを一つひとつ進めたいと

立川断層帯で地震。「その時」民や自治体、同分寺の音楽グループ「インズ」の東北巨匠、ストーリーニ典子さんの「東」りもある。

午前10時〜午後11時、立川断層帯で地震。「その時」民や自治体、同分寺の音楽グループ「インズ」の東北巨匠、ストーリーニ典子さんの「東」りもある。

奥多摩町長選に 高崎氏立候補へ

5月20日投票の奥多摩町長選で、元碎石公社役員の高崎高雄氏(82)が5日、立候補する意向を表明した。現職の河村文夫町長(67)が3月に3選を目指して立候補を表明しており、一騎打ちとなる見込みだ。高崎氏は記者会見で、10億5千万円かけて建てかえることが決まった町営の国民宿舎「鳩の巣荘」について、「ハコモノ行政はやめべきだ」として取り壊しを公約。また、2006年

に発覚した、都立公園「山」のふるさと村の運営委託金約4千万円を元職員らが不正流用したとされる問題について、「(他に関与者がいないか)疑惑が解明されていない」として外部監査制度の導入も掲げた。

不正流用問題を巡っては、10年3月に関与した元職員らが賠償金を支払うことと、和解が成立している。

衆院選向け4人 共産党が公認候補

共産党都委員会は5日、次期衆院選の公認候補4人(6次公認)を発表し

110 (三) 119

●強盗致傷容疑で少年2人逮捕 警視庁は、国立市の高校2年の少年(16)2人を強盗致傷などの疑いで逮捕し、5日発表した。容疑を認めているという。

●昨年11月以降、国立市などで中学生や高校生などが少年グループに金を奪われる事件が相次いでおり、2人はそのグループ

に加わっている。同庁は、容疑者2人を逮捕し、少年事件課と同捜査本部に、昨年11月26日府中市西原町3丁目府中警察署に、3年の少年(17)1人を強盗致傷の疑いで逮捕し、5日発表した。容疑を認めているという。

きょうの天気

6-12時 降水確率 12-18時

0	大手町	10
0	練馬	10
0	府中	10
0	八王子	10

府中 八王子
北北西 北東
湿度 30% 波 1.0m
最高 最低
15度 8度
15度 6度
16度 6度
15度 4度

府中 八王子
北北西 北東
湿度 30% 波 0.5m
最高 最低
15度 8度
18度 6度
18度 5度
15度 5度

4月7日 (日3月17日)
日 出 5.19
日 入 18.08
月 出 18.52
月 入 5.06
月齢 15.5

陶酔の
パリ・モンマルトル
1880-1910

きょうの
花粉情報
多摩 23区